

法人名 医療法人 古森病院
所在地 福岡市博多区対馬小路9番13号

※医療法人整理番号

財 産 目 録

(令和 6 年 3 月 3 1 日現在)

1. 資	産	額		801,549 千円
2. 負	債	額		145,618 千円
3. 純	資 産	額		655,932 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	426,400
B 固 定 資 産	375,150
C 繰 延 資 産	0
D 資 産 合 計 (A+B+C)	801,549
E 負 債 合 計	145,618
F 純 資 産 (D-E)	655,931

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の口を塗りつぶすこと。

土 地	(☐ 法人所有 ☐ 賃借	■ 部分的に法人所有 (部分的に賃借)
建 物	(☒ 法人所有 ☐ 賃借	☐ 部分的に法人所有 (部分的に賃借)

法人名 医療法人 古森病院

※医療法人整理番号

所在地 福岡市博多区対馬小路9番13号

貸借対照表

(病院又は介護老人保健施設を開設する経過措置型医療法人)

(令和 6 年 3 月 31 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	426,400	I 流動負債	45,618
現金及び預金	340,685	支払手形	
事業未収金	79,941	買掛金	5,358
有価証券		短期借入金	
たな卸資産	6,051	未払金	4,684
前渡金		未払費用	17,539
前払費用	164	未払法人税等	10,278
貸倒引当金	△ 479	未払消費税等	516
その他の流動資産	38	繰延税金負債	
II 固定資産	375,150	前受金	
1 有形固定資産	204,072	預り金	7,168
建物	96,131	前受収益	
構築物	1,166	仮受金	74
医療用器械備品	17,216	その他の流動負債	
その他の器械備品	16,943	II 固定負債	100,000
車両及び船舶	1	医療機関債	
土地	72,616	長期借入金	100,000
建設仮勘定		繰延税金負債	
その他の有形固定資産		その他の固定負債	
2 無形固定資産	2,032	負債合計	145,618
借地権		純資産の部	
ソフトウェア	1,648	科 目	金 額
その他の無形固定資産	385	I 資本金	957
3 その他の資産	169,046	II 資本剰余金	
有価証券	151,549	III 利益剰余金	654,975
その他の固定資産	17,497	利益準備金	50,000
		医療設備積立金	240,000
III 繰延資産	0	繰越利益剰余金	364,975
加入金	0	純資産合計	655,932
資産合計	801,549	負債・純資産合計	801,549

(注) 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

法人名 医療法人 古森病院

※医療法人整理番号

所在地 福岡市博多区対馬小路9番13号

損 益 計 算 書

(病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人)

(自 令和 5 年 4 月 1 日 至 令和 6 年 3 月 31 日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		521,380
2 事業費用		
(1) 事業費	390,553	
(2) 本部費	109,416	499,969
本来業務事業利益		21,411
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
附帯業務事業利益		
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業利益		
事業利益		21,411
II 事業外収益		
受取利息	1,405	
その他の事業外収益	23,474	24,879
III 事業外費用		
支払利息	150	
その他の事業外費用		150
経常利益		46,140
IV 特別利益		
固定資産売却益		
その他の特別利益	2,409	2,409
V 特別損失		
固定資産圧縮損	3,125	
その他の特別損失	655	3,780
収益業務事業利益		44,768
法人税・住民税及び事業税	12,014	
法人税等調整額		12,014
当期純利益		32,754

(注) 1 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

事業報告書

(自 令和 5 年 4 月 1 日 至 令和 6 年 3 月 31 日)

1 医療法人の概要

(1) 名称	医療法人 古森病院
☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり) ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人 ☒ その他 ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用 注) ①から③のそれぞれの項目(③は社団のみ。)について、該当する欄の ☐ を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)	

(2) 事務所の所在地	福岡市博多区対馬小路9番13号
-------------	-----------------

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日	昭和 26 年 10 月 16 日
-------------	-------------------

(4) 設立登記年月日	昭和 26 年 10 月 24 日
-------------	-------------------

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理事長		
理 事		
同		
同		
同		
同		
同		
監 事		
同		
評議員		
同		
同		

注) 1 社会医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の管理者であることを記載すること。(医療法第47条第1項参照)

3 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

2 事業の概要

(1) 本来業務(開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の業務)

種 類	施設の名称	医療機関コード	開 設 場 所	許可病床数	
病 院	古森病院	4010319095	福岡市博多区 対馬小路9-13	一般病床	床
				療養病床	42 床
				[医療保険	42 床]
				[介護保険	床]
				精神病床	床
				感染症病床	床
				結核病床	床
診療所				一般病床	床
				療養病床	床
				[医療保険	床]
				[介護保険	床]
介護老人 保健施設				入所定員	名
				通所定員	名
介護 医療院	こもり介護医療院	40B0900033	福岡市博多区 対馬小路9-13	入所定員	50 名
				通所定員	名

注) 1 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。

3 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務(医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考

注) 1 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務(社会医療法人が行うことができる業務)

種 類	実 施 場 所	備 考

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和	5 年	5 月	27 日	令和4年度決算の決定
令和	5 年	5 月	27 日	今後の事業について等
令和	6 年	1 月	13 日	監事選任の承認等
令和	6 年	1 月	13 日	令和6年度事業計画及び収支予算の決定

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入した医療法人が記載し、(7)以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。

医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

注) 1 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。

2 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

(7) 当該会計年度内に開設(許可を含む)した主要な施設

--

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

--

(9) その他

注) 当該会計年度内に行われた工事, 医療機器の購入又はリース契約, 診療科の新設又は廃止等を記載する(任意)

法人名 医療法人 古森病院

所在地 福岡市博多区対馬小路9番13号

※医療法人整理番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

※1 当法人理事長〇〇〇〇の配偶者が代表者取締役である法人。

※2 (株)〇〇から医薬品の購入に関する取引価格は市場価格を勘案して決定し、支払い条件は翌月末現金払いとしている。

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

※1 不動産の賃借料は、近隣相場を参考に決定している。

監 事 監 査 報 告 書

令和6年5月14日

医療法人古森病院
理事長 古 森 正 宏 殿

医療法人古森病院
監事 八坂 泰弘



当職は、医療法人古森病院の令和5年会計年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。
その結果につき、以下のとおりご報告いたします。

監査の方法の概要

当職は、会計年度を通じ、理事等からその職務の執行状況を聴取し、理事会議事録その他の重要な決裁書類等を閲覧し、病院施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。

また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- 1 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 2 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- 3 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- 4 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実はありません。
- 5 監査結果は以上のとおりですが、別紙のとおり、指摘しておきます。

以上



(別紙)

・患者の財産管理について

貴院は、従前から、身寄りのない入院患者らの通帳を管理し、医療費や生活雑費の支払いを代行している。この行為は本来であれば、成年後見等の申立てを行い、権限を有する者によって行われるべきものであるものの、成年後見等の申立てを行うことができる親族がいないため、事実上、貴院が同入院患者らの財産を管理せざるをえない状況にあり、やむをえない対応であると思われる。

しかし、このような事実上の管理はあくまでも例外的なものであるため、できる限り常態化することを避けるべきである。

以上